

科目名	作業療法評価学（高次脳機能障害）	担当教員	佐々木 努 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	------------------	------	---------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法学専攻	専門科目	選択	2年次	後期	1単位	講義
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR22CDE	①、②、③、④					

科目概要	認知機能が破綻した、あるいは破綻する可能性のある対象者の日常生活を支援することが作業療法士の役割である。本講義では、これまで学習した認知機能の概要、神経機能解剖学を基礎として、既存の神経心理学的検査や評価手法の理論的構造、行動観察の視点について学習を行う。その過程で、種々の認知機能の構造と病態に関する理解を深める。加えて、加齢に伴う認知機能の変化や疾病による認知機能の低下が人の生活に与える具体的影響について学習を行う。
学習目標	① 人の認知機能を支える神経基盤を理解する。 ② 主たる認知機能とその障害を理解する。 ③ 主たる認知機能障害の評価方法を理解する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	総論	認知機能とその神経基盤	神経機能解剖を理解する。	
2	注意機能	注意機能の諸側面と注意障害	注意機能を構成する諸側面を理解し、その評価方法を理解する。	
3	記憶機能	記憶機能の諸側面と記憶障害	記憶機能を構成する諸側面を理解し、その評価方法を理解する。	
4	半側空間無視	半側空間無視の諸側面	半側空間無視のタイプを理解し、その評価方法を理解する。	
5	行為機能	行為機能の諸側面と行為障害	行為機能を構成する諸側面を理解し、その評価方法を理解する。	
6	言語機能	言語機能の諸側面と言語障害	言語機能を構成する諸側面を理解し、その評価方法を理解する。	
7	遂行機能	遂行機能の諸側面と遂行機能障害	遂行機能を構成する諸側面を理解し、その評価方法を理解する。	
8	その他の認知機能	その他の認知機能とその障害について	様々な認知機能を理解し、それに対応する評価方法を理解する。	
評価方法		筆記試験（100%）		
課題に対するフィードバック		授業をとおしてフィードバックする。		
教科図書		なし		
参考図書		多くの良書が出版されている。講義で紹介する。		
学習の準備		予習：次回のテキストが配布されている場合は、通読し用語の確認をする。（90分） 復習：講義で理解できた内容と、理解が不十分な内容を整理し、自主学习、担当教員への質問の準備を行う。（90分）		
オフィスアワー		毎週木曜日 15：00～16：30。その他は、随時対応する。		

担当教員欄に※印を 附した教員の実務経 験	
-----------------------------	--